

(様式B 1)

令和 年 月 日

技術提案書提出書

石川県知事 馳 浩 様

提出者 設計共同企業体名（設計共同企業体に限る）
名 称

設計事務所 又は 設計共同企業体 住 所
（代表構成員） 名 称
代表者

設計共同企業体 住 所
（その他の構成員） 名 称
代表者

輪島塗若手人材養成施設整備工事基本設計委託について、技術提案書を提出します。なお、添付資料を含めすべての記載事項について、事実と相違ないことを誓約します。

記

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1 総括責任者・主任技術者の実績 | (様式B 2) |
| 2 本業務における担当予定技術者の人数 | (様式B 3) |
| 3 事務所の業務実績等 | (様式B 4－1) |
| 4 事務所の参加資格に係る業務実績 | (様式B 4－2) |
| 5 業務の実施方針 | (様式B 5) |
| 6 課題に対する提案 | (様式B 6) |

技術提案書提出者の連絡先

部 署 :
氏 名 :
T E L :
F A X :
E-mail :

受 付 欄

(様式B 2)

総括責任者・主任技術者の実績							
分担 氏名 年齢	実務経験年数 資格(登録番号)	事務所の参加資格に係る業務実績、同種業務実績、 又は 主要業務実績				現に従事している主な設計業務 及び監理業務	
		施設名称	構造・規模	職務完了年月	立場	業務名	規模・構造 立場 完了予定年月
総括責任者	経験年数 年			年			
氏名	・一級建築士 ()		m ²	月			
	・その他 ()		m ²	月			
年令 才	・建設系 CPD (有・無)		m ²	月			
意匠担当	経験年数 年			年			
主任技術者	・一級建築士 ()		m ²	月			
氏名	・その他 ()		m ²	月			
	・建設系 CPD (有・無)		m ²	月			
年令 才							
構造担当	経験年数 年			年			
主任技術者	・一級建築士 ()		m ²	月			
氏名	・その他 ()		m ²	月			
	・建設系 CPD (有・無)		m ²	月			
年令 才							
積算担当	経験年数 年			年			
主任技術者	・一級建築士 ()		m ²	月			
氏名	・その他 ()		m ²	月			
	・建設系 CPD (有・無)		m ²	月			
年令 才							
電気設備担当	経験年数 年			年			
主任技術者	・一級建築士 ()		m ²	月			
氏名	・その他 ()		m ²	月			
	・建設系 CPD (有・無)		m ²	月			
年令 才							
機械設備担当	経験年数 年			年			
主任技術者	・一級建築士 ()		m ²	月			
氏名	・その他 ()		m ²	月			
	・建設系 CPD (有・無)		m ²	月			
年令 才							

備考 1. 総括責任者の業務実績には、平成22年4月1日以降に国内において、国又は地方公共団体が発注した木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造で、新築、増築又は改築（改修を除く）する建築物（竣工したものに限る）の

建築設計業務（基本構想を含む）の実績を1つ以上記入してください。

（次ページにつづく）

2. 同種業務実績がある場合の施設名称には、（同種）を付記してください。
3. 総括責任者・主任技術者の設計業務実績を証明する書類として、設計業務技術者届等の写しを添付してください。
4. 建設系C P Dには、取組の有無を記載してください。また、取組状況を証明する書類として、前年度（令和6年4月1日～令和7年3月31日）における建設系C P D協議会加盟団体が発行する学習履歴証明書等の写しを添付してください。
5. 立場とは、その業務における役割分担をいい、
総括責任者（総括）、〇〇担当主任技術者（〇〇主任）、〇〇担当技術者（〇〇担当）の別を記入します。
6. 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入します。
7. 記載させる担当主任技術者は、特に重要な分野に限定するものとし、様式中〇〇にその分野を明記してください。

(様式B3)

本業務における担当予定技術者の人数

令和 年 月 日 作成

分 野	資格・担当		代表構成員	その他の 構成員	協力 事務所	合 計
建 築	意匠	一級建築士	人	人	人	() 人
		その他	人	人	人	
	構造	構造設計一級建築士	人	人	人	() 人
		一級建築士	人	人	人	
		建築構造士	人	人	人	
		その他	人	人	人	
	積算	建築積算士	人	人	人	() 人
		一級建築士	人	人	人	
		その他	人	人	人	
電気設備	設備設計一級建築士		人	人	人	() 人
	建築設備士		人	人	人	
	一級建築士		人	人	人	
	技術士		人	人	人	
	その他		人	人	人	
機械設備	設備設計一級建築士		人	人	人	() 人
	建築設備士		人	人	人	
	一級建築士		人	人	人	
	技術士		人	人	人	
	その他		人	人	人	
その他（土木等の技術職員）			人	人	人	() 人
合 計						() 人

備 考

1. 総括責任者、各担当主任技術者を除く、本設計業務を担当する技術者について記入してください。
2. 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記入してください。
3. 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取り扱ってください。
4. 協力事務所の職員数は、合計の欄()内書きで記入してください。(例:総人数10人うち3人協力事務所→10(3)人)
5. (注*)国外の同等の資格を有する者がいる場合は、その資格名称および人数を()内に記入してください。

事務所の業務実績等								
平成22年4月1日以降に行った業務実績等（設計意図伝達業務を除く。）								
業 務 名 [区分] 【受賞歴】		発 注 者	受 注 者	受注形態	施設の概要			設計業務 完了年月
					用途 (複合用途)	構造・規模 面積	完成年月	
参加資格に係る 業務実績	[区分] 【受賞歴】			単体 JV(代表)		m ²	年 月	年 月
	[区分] 【受賞歴】			単体 JV(代表)		m ²	年 月	年 月
	[区分] 【受賞歴】			単体 JV(代表)		m ²	年 月	年 月
同種業務実績	[区分] 【受賞歴】			単体 J V 協力		m ²	年 月	年 月
	[区分] 【受賞歴】			単体 J V 協力		m ²	年 月	年 月
	[区分] 【受賞歴】			単体 J V 協力		m ²	年 月	年 月
主要業務実績	[区分] 【受賞歴】			単体 J V 協力		m ²	年 月	年 月
	[区分] 【受賞歴】			単体 J V 協力		m ²	年 月	年 月
	[区分] 【受賞歴】			単体 J V 協力		m ²	年 月	年 月

- 備 考
- 参加資格に係る業務実績の受注形態の欄には、単独、J V（代表者であるものに限る）の別に○を記入してください。
 - 参加資格に係る業務実績の施設の概要の欄には、延床面積を記入し、複合用途の場合は用途及び延床面積を（ ）書きで記入してください。
 - 構造は、構造種別・地上階数／地下階数を記述してください。（例：RC・5／1）
 - 受注形態の欄には、単独、JV または協力（協力事務所として参画）の別に○を記入してください。
 - 協力の場合は受注者欄に、元請事務所名を（ ）書きで記入してください。
 - 業務名の欄には、基本構想、基本計画、基本設計、実施設計等の区分を記載し、あわせて受賞の実績がある場合は、その受賞履歴も記載する。

参加資格に係る業務の実績

(事務所の参加資格に係る業務実績に掲げた業務の写真等を添付し、その設計コンセプトを簡潔に記載すること。3件以内とし、各々A4版1枚とする。)

業務名：

①設計コンセプト（平面図を交えた説明も可）

②外観写真または透視図1点

(様式B 5)

業 務 の 実 施 方 針

(業務全般の実施方針、取組体制、特に重視する設計・業務実施上の配慮事項等を簡潔に記述すること。)

課 題 に つ い て の 提 案

提案は基本的な考え方を文章で簡潔に記載すること。
(A3 版 1 枚、文字サイズは 12 ポイントとし、文章を補完するための写真、イラストなどは使用してよい。)